

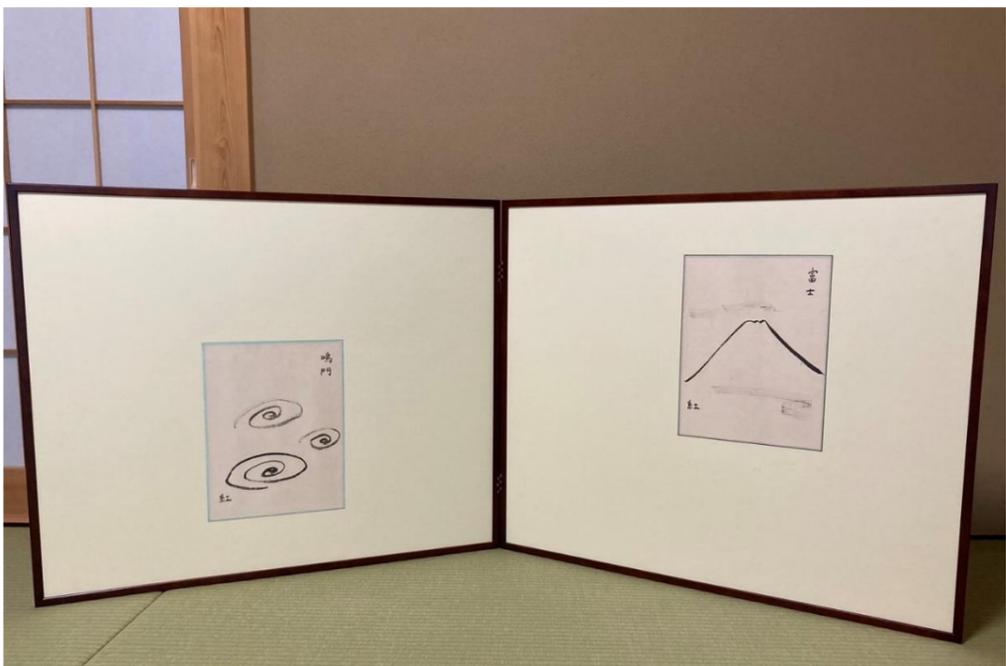
# 静岡分苑だより

2024 秋号

よきことを思ふだけでもよき種を

こころの国に蒔きてゐるなり

出口日出磨



教主さまご染筆 富士と鳴門の風呂先屏風

## 香良洲神社 大本友好祈念碑建立除幕式が執り行われました

「男子の旅立ちには、いつも大空が曇りて雨が降りたなり」（『いづのめしんゆ』大正七年十二月二日（旧十月二十九日））

十月十八日、恵みの雨が降る中、香良洲神社大本友好祈念碑建立除幕式・香良洲神社・大本合同祭典「奉納の儀」に、東海教区をはじめ全国から約四百五十名の信徒の皆さまがご参拝されました。

大本から教主さま、本部長代理の四方センター長、野田総代の三名と、香良洲神社さまからは宮村宮司さま、松島相談役、先の中遷座委員会委員長の三名で、二メートルを超える祈念碑の布が除幕されました。引き続き愛善歌「基本宣伝歌」を参拝者全員で斉唱しました。その後、参拝者は瑞垣内に移動し、香良洲神社・大本合同祭典「奉納の儀」に参拝しました。

明治四十五年旧三月八日、開祖さま、聖師さま、二代教主さま、三代教主さまが、伊勢神宮外宮、内宮を参拝し香良洲神社を参拝されました。この時から百年にわたる大本との友好が始まり、この度の祈念碑建立、ご神宝奉納という形で実を結びました。教主さまにおかれましても大変お喜びの様子でした。

この歴史的なご神業に、東海教区の皆さまと共に奉仕できたことを嬉しく思います。



令和6年11月10日  
発行者 大本静岡分苑  
〒421-3306  
富士市中之郷小池下 2353-1

## 教主さまより御染筆御下付を賜りました

令和六年のひろく大祭の愛善歌奉納の折、「風呂先屏風になさったら」というお言葉とともに、教主さまより「富士と鳴門」の御染筆を賜り、これを風呂先屏風に表装いたしました。

なぜ風呂先屏風なのかと考えておりましたところ、本尾清美先生が「静岡分苑は炬を切っていないので、風呂先屏風を立てた部屋が茶室になります。静岡分苑のことをお考えいただき、御下付してくださいたのではないのでしょうか」と教えてくださいました。

静岡分苑では、『このはなざくら』をはじめ、教主さまから多くの御恩を賜りました。今後も教主さまの御心にかなう静岡分苑を目指し、誠心誠意努力してまいります。

つきましては、毎年観桜茶会を恒例行事として開催させていただきたく存じます。この茶会を通じて、静岡分苑がますます教主さまの御心にかなう神の家となるよう、静岡分苑の皆さまと共に精進してまいります。

（谷田新樹 文）

## 新役員紹介

分苑長 谷田新樹

三期めの分苑長を拝命致しました。分苑に来て良かった、行事に参加して良かったと思って頂けるようにしていきたいと思えます。ご協力をお願いします。



事務局長 齋藤雅美

事務局長をさせていただき齋藤雅美です。至らない事多々ありますが、お願いする事もいづいあると思えます。ご協力の程宜しくお願いします。



財務部長 奥村智代

皆様の心のこもったお玉串を大切にお願いし、わかりやすい、開かれた財務になる様これからも頑張ります。



祭務部長 尾山ハルオ

この度、初めて祭務部長に就任しました。今後とも皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



宣伝部長 駒形康信

前期から引き続きお役を拝命いたしました分苑の皆さまと一緒に少しでも明るく前向きにご用にお仕えできまますよう、行事を、企画したいと思えます。よろしくお願います。



後継者育成部長 小谷いづみ

後継者育成部長の小谷いづみです。皆さんと協力しながら一人でも多くの後継者をとっています。どうぞ宜しくお願います。



誠心会会長 井村浩二郎

お世話になっております。新たなお役をいただき、誠心会代表として頑張ります。



直心会長 秋田昭子

九月より直心会長を務めさせていただきます。不慣れですので皆様いろいろな教えてもらいながら務めさせていただきます。ご協力をお願いします。



みどり会会長 福本菜美子

この度、みどり会会長を拝命させて頂きました。福本菜美子です。分からない事ばかりですが、自分に出来る事を一生懸命頑張りたいと思えます。よろしくお願致します。



青松会長 小谷徳生

青松会長 小谷徳生です。少しでも活動を盛り上げられるよう頑張ります。ご協力宜しくお願致します。



青年部長 谷田さおり

青年部長の谷田さおりと申します。まだまだ至らぬ点はございますが、一日でも早くこの役にふさわしい存在となれるよう精進してまいります。



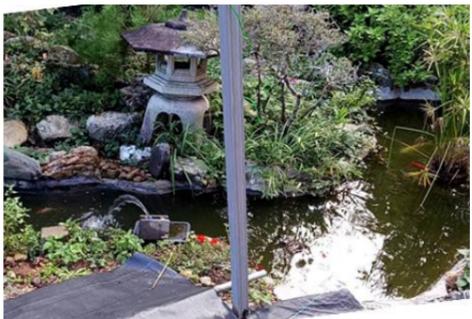
# Saluton!

こんにちは

## 松風支部



↑磐田市にある松風支部の目の前には、海上守護の氏神様を祀る六社神社があります



↑尾山さん制作中の池とお庭  
敷地内には畑もあります



田辺謙二先生をお迎えして (写真下)

松風支部は、ご神前の窓から目の前に六社神社を拝します。太平洋の荒波寄せる遠州灘のド真ん中。古来より海の難所として知られ、建武の新政時、皇子の船が沖合いで座礁、九死に一生を得た話。また太平洋戦争の敗戦の折、取り交わされた降伏文書に乗せた飛行機が燃料切れで前の浜に不時着。村民の助力によって無事東京に帰還できたのも、海の守りの固い土地柄によるものなのでしょう。今はクラウンメロンの産地として有名。支部メンバーは今日も喜びとして集まっています。家主尾山ハルオさん手作りの池に鯉も跳ねて、新支部長佐藤隆子さんを中心に支部員一同今日も元気です。

(田中文字・文)

## 敬老報告

- 白寿 ・鈴木とも子 (安国分所)
- 米寿 ・井指昌久 (遠江分所)
- ・宮本きぬ江 (志太支部)
- ・浦上佳枝 (大浜会合所)
- 喜寿 ・出野豊子 (遠江分所)
- ・藤野信江 (遠江分所)
- ・常見照子 (遠江分所)
- ・中島千春 (安国分所)
- ・中島慶子 (安国分所)
- ・石川誠 (用宗支部)

🌸おめでとーございませう!

## 青年部報告

九月二十一日・二十二日に聖地天恩郷にて青年部発足六十周年の記念祭典が開催されました。今回のテーマは「みんなで作る記念祭典」ということで、参加者全員役割をいただき、祭員に小谷耀、直会作りに小谷凜、伶人に谷田淳子、宮下萩恵、谷田さおりがご奉仕いたしました。

皆さまの賛助券から今回の交通費や参加費に助成させていただきました。ありがとうございました。

(谷田さおり・文)